

みさと 福祉だより

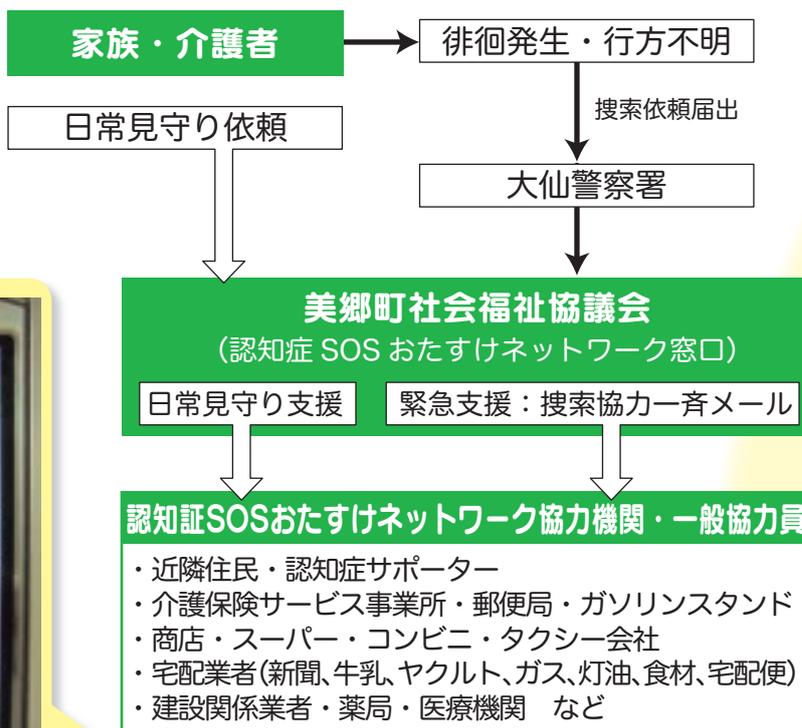
第35号

平成24年
10月15日

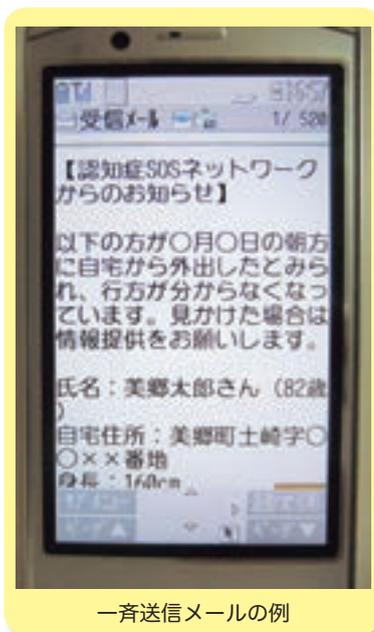
編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ㊟0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト

認知症 SOS おたすけネットワークシステム図



認知症SOSおたすけネットワーク
システムを開始しました



一斉送信メールの例

このシステムは、認知症になっても安心して生活できるような、地域全体で見守りネットワークを構築し、認知症による徘徊のために行方わからなくなった方ができるだけ早く家族の元へ安全に帰れるようにするためのものです。

具体的には、メールやFacebookにより行方不明者の情報(氏名や身体的特徴や顔写真など)を協力員へ一斉送信し、目撃情報の提供を呼びかけます。

早期発見のためには、たくさんの方の協力が必要であるため、協力員の登録は随時受け付けています。趣旨に賛同していただける方なら個人・企業・団体を問わずどなたでも登録できますので、たくさんの方の登録およびご協力をよろしくお願ひします。(下記の登録方法以外にも電話でも受け付けています。)

掲載していただきありがとうございます。機能的なお知らせは、協力を機能的にお知らせいたします。

★協力員の登録はこちらから★

右のQRコードを携帯電話で読み取ってそのまま空メール送信すると簡単に協力員登録ができます。(登録用のメールが送られてくるので画面の指示に従ってください)

※登録用のメールが送られてこない場合や、迷惑メール対策による拒否設定をしている場合は【once.88island.jp】を受信できるように設定する必要があります。



※協力員へ提供する行方不明者の情報は個人情報となるため、知り得た情報の取り扱いには十分注意していただくとともに、目的外の使用をしないことをお約束していただきます。



赤い羽根募金運動展開中!

今年も10月1日から共同募金運動がスタートしました。

町民の皆さまからは毎年温かいご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今年度集まった募金は来年度配分され、左記の事業に活用されます。

募金の使い道

(目標額6,866,000円)

- ★学校への福祉教育助成金に…… 550,000円
- ★災害ボランティア等事業に…… 455,000円
- ★ボランティアセンター運営に… 241,000円
- ★単身老人の日帰り旅行に…… 330,000円
- ★福祉団体の助成に…… 410,000円
- ★寝たきり者の出張理容補助に… 222,000円
- ★認知症見守りネットワークに…… 70,000円
- ★高齢者世帯の防火点検に…… 10,000円
- ★まめだ屋活用事業に…… 760,000円
- ★おたすけマン事業に…… 69,000円
- ★総合相談事業に…… 340,000円
- ★社会福祉大会の開催に…… 663,000円
- ★地域福祉座談会の開催に…… 250,000円
- ★トータルケア推進事業に…… 290,000円
- ★広報の発行に…… 570,000円
- ★ふれあいサロン経費に…… 25,000円
- ★秋田県全体の地域福祉を推進するための活動に…… 1,611,000円
(災害緊急見舞金・福祉車輛整備に係る助成など)

目安額は強制的な割当ではありません

毎年皆さまにお願いしている戸別募金では、世帯あたり千円以上という目安額を示していますが、これはあくまでも目標達成のための目安額であって、強制的

な割当ではないことを十分にご理解願います。



地域で集めた募金は地域で使われます

美郷町で集まった募金の約8割は美郷町で使われます。残りの2割は秋田県内の災害見舞金や県内施設への助成、募金資材や啓発活動などに充てられ、秋田県全体で使われるお金です。赤い羽根募金は「集めた地域で役立つ」ということが他の募金と大きく異なる点です。

また、募金額の一部は『災害等準備金』として積み立てられ、東日本大震災のような大規模災害が起こった際に災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。今年度も一層のご協力を賜りますよう、伏してお願ひ申し上げます。

共同募金助成事業の紹介

「単身老人日帰り旅行」

美郷町社会福祉協議会では、町内の一人暮らし高齢者の方を対象に、年一回日帰り旅行を実施しています。

これは、単身高齢者同士の交流を図り、仲間づくりや思い出づくりのお手伝いをするもので、財源には町民の皆さまからいただいた共同募金の配分金が使われています。



昨年10月の単身老人日帰り旅行の様子
(鶴ヶ池荘にて74名参加)



表彰状を受け取る美郷町更生保護女性の会の鈴木タキ子さんの

9月6日、美郷町公民館で第9回美郷町社会福祉大会を開催し、住民や関係者などを含め、約270人が参加しました。式典では、永年にわたり社会福祉活動に貢献のあった19個人1団体に表彰状、7個人に感謝状を贈呈し、秋田県共同募金会より1個人2団体へ表彰状、5団体へ感謝状が伝達されました。

社会福祉大会を開催しました

この大会は、住民の力を地域で生かすための仕組みづくりを展開し、住民同士の支え合いによる災害に強い、安心・安全な地域づくりを目指して開催されたものです。

とおります。



災害時のボランティア活動について講義する講師の李仁鉄氏

第9回 美郷町社会福祉大会受賞者の皆さん

※敬称略

◆美郷町社会福祉協議会会長表彰状

受賞区分	地区	氏名
永年勤続役員	千 畑	鈴木 豊 文
永年勤続評議員	千 畑	橋 正 幸
	千 畑	鈴木 タキ子
	千 畑	藤 嶋 政 春
	六 郷	高 橋 郷
	仙 南	小野寺 悦 子
永年勤続職員	仙 南	藤 澤 晟 孝
		高 橋 文 広
永年福祉委員		東海林 光 子
	千 畑	高 階 祥 子
善行・奉仕活動	六 郷	高 橋 時 實
	六 郷	山 口 勝 廣
	六 郷	小 原 祐 治
	六 郷	小 原 アイ
	六 郷	沢 野 光 雄
福祉団体(個人)	仙 南	金小図書ボランティア
	美郷町身体障害者協会	高 山 猛
	美郷町身体障害者協会	田 口 米 男
	美郷町更生保護女性の会	鈴木 タキ子

◆美郷町社会福祉協議会会長感謝状

受賞区分	地区	氏名
退任福祉委員	千 畑	高 橋 龍 雄
退任民生児童委員	六 郷	後 藤 貴 子
高額寄付者	六 郷	高 橋 邦 武
	千 畑	齊 藤 忠 治
	仙 南	淡 路 保
	六 郷	藤 井 聰 子
	横 浜 市	本 間 孰

◆秋田県共同募金会会長表彰状(伝達)

受賞区分	地区	氏名
高額寄付者	仙 南	特別養護老人ホーム ルートピア仙南職員一同
	六 郷	医療法人 亀谷外科医院 従業員一同
役職員功労者		加賀谷 陽 子

◆秋田県共同募金会会長感謝状(伝達)

受賞区分	地区	氏名
高額寄付者	千 畑	医療法人全人会 千畑クリニック
	千 畑	有限会社 熊谷工業
	千 畑	有限会社 草薙電子製作所
	六 郷	ビルトマテリアル株式会社
	六 郷	有限会社 忠栄堂印刷所

地域福祉座談会開催のお知らせ

今年も『誰もが安心して暮らせる地域(まち)づくり』をテーマに、地域福祉座談会を開催します。

対象地区以外の方も最寄の会館へ参加できますので、お誘い合わせのうえ多数の参加をお待ちしています。

社協が行っている事業や、地域で抱えている問題について一緒に話し合ってみませんか？



◎地域福祉座談会日程

月日	曜日	地区	対象地区(会館)	
			午前	午後
			9:30~11:30	1:30~3:30
10月29日	月	千畑	八幡殿会館	元本堂生活総合センター
		六郷	古町会館	宝門町(まめだ屋)
10月30日	火	千畑	若林会館	湯竹会館
		仙南	下夕堰会館	石町会館
10月31日	水	千畑	上村会館	外川原会館
		六郷	旭町児童館	もとだて児童館
11月1日	木	千畑		本堂中部会館
		仙南	笹巻会館	南町会館
11月2日	金	千畑	仲ノ町会館	荒井会館
		六郷	下鍵田会館	東高方町会館
11月5日	月	千畑	飛沢会館	三井寺会館
		仙南	谷地川会館	下中野町会館
11月6日	火	千畑	大坂生活改善センター	一丈木会館
		六郷	野中生活総合センター	関田会館
11月7日	水	千畑	上畑屋コミュニティセンター	羽貫谷地会館
		仙南	扇田会館	大久保会館
11月8日	木	千畑	塚会館	北小屋会館
		六郷	田の尻児童館	沢目児童館
11月9日	金	千畑	善元寺会館	馬場会館
		仙南	川原保会館	野際児童館

グループホーム
やすらぎの家

介護施設
AED

認知症なんでも相談所

ライフケア 介護付有料老人ホーム
そよかせ

TEL.0187-84-1750

美郷町畑屋字狐塚213-1

(有)若竹 TEL.0187-84-2887

介護(認知症等)による
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

みさと福祉だよりへ 広告を掲載してみませんか？

発行回数：年6回(偶数月) 毎号6,800部

掲載料金：1コマ(50mm×85mm) 7,000円

※詳細は美郷町社会福祉協議会 広報担当まで
お問い合わせください。

TEL 0187(85)2294

認知症SOSおたすけネットワークシステム協力機関

今号の表紙に掲載しました『認知症SOSおたすけネットワーク』に協力機関として以下の56の企業・団体様よりご登録をいただきました。

※個人でご登録をいただいた協力員さんにつきましては個人情報となるため非公表とさせていただきます。

※敬称略・五十音順

地区	協力機関名称
千 畑 地 区	JA秋田おばこ千畑支店
	羽後トーヨー住器(株)
	柏谷運送
	(有)小西石油
	杉沢商店
	(株)鈴木材木店
	千屋タクシー(株)
	千屋郵便局
	(有)田澤商事
	特別養護老人ホーム「真昼荘」
	(有)新田商店
	(有)企業みらい「ほっと未来デイサービスセンター」
	まひる薬局
	(株)みさと情報サービス
	六 郷 地 区
いこいの里介護相談センター	
医療法人寿康会 介護老人保健施設「杏授苑」	
医療法人社団杏真会・ケアサポートセンター	
坂本商店	
佐藤燃料	
社会福祉法人慈泉会「サンワーク六郷」	
(有)清水堂薬局	
高橋商店たつみプロパン	
(有)寺山新聞店	
藤原商店	
(資)松乃木商店	
ミサトフーズ(有)	
ミライフ東北(株)秋田店	
ヤマリ薬局	
(有)ゆう愛「ゆうあいの郷」	
(株)KYO 有料老人ホーム「湧水の郷」	
特別養護老人ホーム「ロートピア緑泉」	
六郷板金組合	
六郷さいた薬局	
六郷郵便局	

地区	協力機関名称
仙 南 地 区	JA秋田おばこ仙南支店
	イオンスーパーセンター(株)美郷店
	(有)伊藤食品販売
	キッカワ宅配サービス
	久米耕八商店
	(資)黒銀タクシー
	社会福祉法人水交会「後三年鴻声の里」
	仙南建設技能組合
	仙南郵便局
	装飾ほんま
	BHW(株)
	特定施設入居者生活介護「ひらきの郷」
	特別養護老人ホーム「ロートピア仙南」
	(株)丸三設備美郷支店
	美郷町建設業協会
大仙市	ユーアポロ仙南SS(有)木村商店
	ローソン美郷町店
	ローソン六郷バイパス店
横手市	秋田おばこ農業協同組合
	郵便事業(株)大曲支店
	横手ヤクルト販売(株)

～家族介護者の方へ～

認知症による徘徊が心配なご家族の方はこのシステムの利用登録ができます。

登録をしておく、行方不明時に上記の協力機関や協力員へ目撃情報の提供を呼びかけ、早期発見に努めますので、お気軽にご相談ください。



☎0187-85-2294

有料老人ホーム



平成24年
10月1日
開所

日乃出

株式会社 高久

受付はよつば介護相談センターまで
TEL:0187-88-8591

ディサービスハッピーライフ
ハッピーライフ訪問介護事業所

大仙市大曲日の出町二丁目44-2
0187-73-5752

美郷町老人クラブ秋の活動状況

長い間続いた猛暑も彼岸まで終わり、稲の刈り取りも終わりを告げました。今号は8月と9月の老人クラブの歩みをお知らせします。

8月28日には県老連主催のリーダー研修会が県南会場として北ふれあい館（畑屋）で行われ、県南各地より140名（地元から45名）の会員が参加しました。この研修会の主旨は、老人クラブは健康、友愛、奉仕の全国三大運動を中心に地域の特徴を生かした活動に取り組んでいこうというもので、各リーダーのクラブ運営や活動についての学習を深め、老人クラブの活性化に繋げることを目的としています。しかし、会員の高齢化やリーダーのなり手不足もあり、活動の停滞やクラブの解散・休会が増加し、会員が減少傾向にあります。

午前中は「老人クラブの運営と実際」と題して県老連事務局長である戸嶋正紀氏の講演があり、午後には「魅力ある老人クラブに向けて」をテーマにグループ討議が行われました。代表5人の班長の意見をまとめ

ると、老人クラブに入って良かったことは、色々な人と話す機会が多く、友人が増えること。また、グラウンドゴルフ、旅行、忘年会、奉仕作業等の様々な行事に参加でき、生きがいを感じられるということでした。

9月5日は県高齢者八人制バレーボール大会が秋田市立体育館で行われ、全県各地から強豪チームが集い、熱戦が繰り広げられました。美郷町からは5チームが参加し、六郷男子チームが3位入賞を果たしました。

9月12日は若手委員会の役員会を行い、今後の進め方について県の草薙委員長の指導のもと話し合いました。美郷の委員長である加藤辰見さんの司会で行われ、次のことを取り決めました。

- 一、会員の拡大強化を図り、未組織クラブに呼びかける。
- 二、スポーツや各種行事等のイベントに積極的に対応する。
- 三、町のボランティア行事に参加する。
- 四、各支部で委員会を開く。



9月14日に大台野広場で行われたグラウンドゴルフ大会の参加者たち

以上のことに留意しながら、これからも会の活性化を図っていききたいと考えております。

9月14日にはグラウンドゴルフ美郷老連大会が行われ、松田町長より激励のあいさつをいただきました。優勝者は藤本裕子さん、準優勝は播間昭三さん、3位は細井了子さんでした。

これからも会員の皆さまには健康に十分注意しながら活動していただくことをお祈りします。

美郷町老人クラブ連合会

会長 米沢 利一

家族介護者交流会開催のお知らせ

介護者同士の親睦と交流を図ることを目的に、次のとおり交流会を開催します。

- と き：平成24年10月21日（日）
- と ころ：横手市『ゆとりおん大雄』
- 日 程：みさと福祉センター（千畑）…… 出発10：00
 ふれあいセンター（千畑）…… 出発10：10
 美郷町保健センター（六郷）…… 出発10：20
 美郷町公民館（仙南）…… 出発10：30
 『ゆとりおん大雄』…… 到着11：00
- 到着後 ～意見交換・昼食・交流会～
 （入浴用のタオルはこちらで準備します）
- 『ゆとりおん大雄』…… 出発15：00

対 象 者：在宅で要介護者（要介護度4・5）の方を介護している家族介護者
 参 加 費：無料（気軽にご参加ください）
 申込期日：平成24年10月15日（月）



申込方法：美郷町社会福祉協議会（地域福祉班）へ電話でお申込みください。 ☎0187-85-2294



六郷高校福祉科通信

最近の学校の様子

厳しかった残暑もようやく去り、さわやかな秋晴れが続いています。稲穂もたわわに実り、豊作と収穫の喜びを感じています。

学校は期末考査が終わり、ほっとする間もなく、文化祭「笹竹祭」の準備に取りかかっています。十月末には、二年生の修学旅行が行われます。一年間で一番忙しい時が始まります。

三年生施設実習終了

九月二十日(木)福祉科三年生の施設実習が終わりました。二年生夏休みの集中実習から約55日間の実習でしたが、施設の指導者さんはもちろん、地域の方々からもたくさんのご指導をいただきました。「コミュニケーション」は一番難儀しましたが、利用者さんの温かい言葉と励ましに助けられ、無事終えることができました。今後は介護福祉士国家試験に向けて一生懸命に頑張るのみです。ありがとうございます。



◇九月一日(土)

福祉部十八名が「ちびっ子フェスティバル」へ参加しました。当日は35度近い気温の中、久々に中央公園を会場に行われました。タオルを首に巻いて子どもたちを相手に奮闘しました。「コースター作り」は今年も大盛況で、自分の作品が出来上がった時の笑顔が最高でした。

◇九月二十五日(水)

福祉科二年生は、八月一日から七日まで実習施設で集中実習を行いました。今回は介護の仕事を見て理解することが目的でしたが、十月からは専門的・実践的な実習が始まります。

今後の実習に向けて、実習施設ごとに反省会を行いました。人の前で話すことの難しさ、正しく確実に伝えることの大切さを実感しました。

実習が始まることへの不安はありますが、実際に

に介護の仕事に携わることへの期待も大きく膨らんでいます。



◇十月十三日(土)

六郷高校の最大イベントである「笹竹祭」が行われました。今年のテーマは「輪」～one for all, all for one～生徒全員が一つとなって、成功させるため、毎日遅くまで準備をしました。

◇十月十八日(木)

中学生の体験入学が行われます。今年も福祉科希望者が多く、三年生が中心となり介護体験をする予定です。福祉科に興味を持ってもらえるような内容を考えています。

◇十月二十三日(火)から二十六日(金)まで、三泊四日の修学旅行が行われます。今年、「震災・平和学習」というテーマで石巻を経由して神戸・広島へと向かいます。平和を願い、二年生みんなで千羽鶴を折りました。

施設実習を終えて

施設実習の最初の頃は、利用者さんとなかなかお話をすることができず、そんな私をみて利用者さんから話しかけてくれました。私が実習で一番成長したのはコミュニケーションだと思っています。利用者さんのおかげでここまでくることができました。感謝しています。ありがとうございます。(佐々木元輝)

実習の日々を重ねるにつれて、実習を楽しく感じるようになりました。覚えることが沢山でしたが、やりがいのある仕事だと自分で知ることができました。何よりも利用者さんの「ありがとう」ということばに励まされました。卒業後は、介護の仕事に携わっていきたいと思います。(三沢陽架)

緊張で始まった実習は、笑顔を作ることもできない状態でした。ある利用者さんがそんな私に気づき、笑顔で声をかけてくださいました。この時、自分が笑顔になると周りの皆も笑顔になると考え、自分自身が「笑顔の原点」になろうと思いました。さらに、利用者さんの「安心」につながることも知りました。この気持ちを忘れずに頑張ります。(茂木千春)

三年生は国家試験合格に向けて、勉強に熱が入ってきました。

試験日は年が明けた
一月二十七日(日)

介護福祉士として働くことを夢見て頑張ります。



災害時機能整備のための備品を購入しました

地域コミュニティ復興支援事業

地域コミュニティ復興支援事業は、支援を必要とする方々が地域において「絆」や「つながり」を持ち続けることができるよう、左に挙げる取り組みを柱として一体的に実施するものです。(前号に詳しく掲載)

この事業は秋田県からの補助金を受けて実施するもので、福祉センターや空き店舗「まめた屋」の災害に備えた機能整備を目的に備品を購入しました。

昨年の東日本大震災では、秋田県は大きな被害はありませんでしたが、停電や品不足により大勢の方々が不安と不便を感じたのではないのでしょうか。今回購入した備品は、震災を教訓にし、災害にも強いまちづくりを目指すためのものです。

なお、今後はみさと福祉センターに大型発電機を設置する予定です。



取り組み項目

- ★見守り等の支援体制の構築
- ★ニーズ把握・総合相談および交流場所などのサービス提供
- ★災害時のボランティア支援体制の構築
- ★関係者間の総合調整



災害等により停電になった場合、空き店舗「まめた屋」を一時避難場所として活用できるようにするための小型発電機



配食ボランティアによる高齢者の見守り支援に活用する軽ワゴン車



災害発生時に福祉センターがボランティアセンターとして運営できるようにするための発電式投光器



福祉センターロビーに設置したAED (自動体外式除細動器)

善意

(平成24年8月1日)

9月30日受付分

※受付順

物品寄付



北日本コンピュータサービス(株)東北支社様からは昨年にご引き続き車いすを寄贈いただきました。

- 金沢谷地中 伊藤長三郎様 (紙オムツ)
- 後三年 高橋千枝様(タオル)
- 佐野キツカワ宅配サービス様 (乳製品・飲料)
- 秋田市 北日本コンピュータサービス(株)東北支社様 (車いす)

一般寄付

- よねや株式会社様
- 本館 岩田 貞様
- 旭町 亀谷美枝子様
- 野中 杏 授 苑様
- 六郷高校数学科様
- コスモスの会様

香典返し

- 町田 高橋 良治様
- 下釜田 高橋 辰夫様
- 本堂中部 栗林 直治様
- 外川原 煙山 信之様
- 天神堂 藤井 省悦様
- 遠槻 飛澤しづ子様
- 本堂中部 皆川 寿様
- 小荒川 高橋 薫る様

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

編集後記

今年の夏は記録的な猛暑になりました。秋田でも厳しい残暑が続き、最高気温が30度を超す真夏日が9月に入ってから11日間もありました。これは、58年間破られることなかった昭和29年の9日間という記録を



あっさり更新してしまっただけの残暑だということです。そしてこの暑さに参っていたのは人間だけではなく、自宅の猫も動くのさえおっくうだったよつで、ずーっと寝てばかりいました(笑)

H・D

みさと福祉センター

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291 misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp

美郷町介護事業所

TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680 misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp